

祝辞

宇部市地球温暖化対策ネットワーク設立10周年に寄せて

宇部市長 久保田 后子

宇部市地球温暖化対策ネットワークが設立10周年を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。

宇部市地球温暖化対策ネットワークは、「京都議定書」の目指す温室効果ガス削減に向け、産・官・学・民の相互理解と協力のもと、地域における地球温暖化防止対策を協議・実践し、環境共生都市の実現を目指すために平成14年10月に設立されました。



その後、「地球温暖化対策地域協議会」の登録を受けられ、家庭における省エネ推進活動や、省資源・リサイクル活動、自転車・公共交通機関等の利用促進活動、学校での省エネ教室の開催など、民生・運輸部門を中心とした温室効果ガス削減活動に積極的に取り組まれ、多くの実績をあげてこられました。中西代表をはじめとした会員の皆様のこれまでの御尽力に対し、敬意を表するとともに、深く感謝申し上げます。

さて、昨年3月の東日本大震災に伴う福島第一原子力発電所の事故を受け、政府では、エネルギー政策の見直しが必要とされるなど、地球温暖化対策を取り巻く環境は大きく変化しており、市民の間にも地球温暖化に対する関心は確実に高まっております。このような中、本市におきましては、再生可能エネルギーの導入促進や小野湖周辺における「生物多様性地域連携保全活動計画」の策定、環境モデル公園化を目指す常盤公園でのエコフェアの開催など、環境と共生する環境首都の実現に向けて、引き続き積極的に取り組んでいきます。

今後とも、貴ネットワークと本市とは、持続可能な社会の実現のために、パートナーシップを継続していきたいと考えておりますので、引き続き、御支援・御協力を賜りますとともに、貴ネットワークの益々の御発展と会員の皆様の御健勝、御多幸を祈念して御挨拶とさせていただきます。